

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成22年8月26日(2010.8.26)

【公開番号】特開2008-54493(P2008-54493A)

【公開日】平成20年3月6日(2008.3.6)

【年通号数】公開・登録公報2008-009

【出願番号】特願2007-195306(P2007-195306)

【国際特許分類】

H 0 2 J 17/00 (2006.01)

H 0 2 J 7/00 (2006.01)

H 0 1 M 10/44 (2006.01)

【F I】

H 0 2 J 17/00 A

H 0 2 J 7/00 3 0 1 D

H 0 1 M 10/44 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月12日(2010.7.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アンテナが形成された第1の構造体と、絶縁層により上下挟まれた半導体層を用いて形成された電力供給制御回路と、前記第1の構造体よりも高い剛性を有しキャパシターが形成された第2の構造体を有し、

前記第2の構造体は、上下が前記第1の構造体と前記電力供給制御回路とに挟まれ、前記アンテナと前記電力供給制御回路とは、前記第2の構造体に形成された貫通電極によって電氣的に接続され、

前記電力供給制御回路は、整流回路と、スイッチ回路と、低周波信号発生回路と、電源回路を有し、

前記スイッチ回路は、前記低周波信号発生回路からの信号により、前記キャパシターから前記電源回路への電力の供給を制御することを特徴とする蓄電装置。

【請求項2】

アンテナが形成された第1の構造体と、絶縁層により上下挟まれた半導体層を用いて形成された電力供給制御回路と、前記第1の構造体よりも高い剛性を有しキャパシターが形成された第2の構造体を有し、

前記第2の構造体は、上下が前記第1の構造体と前記電力供給制御回路とに挟まれ、前記アンテナと前記電力供給制御回路とは、前記第2の構造体に形成された貫通電極によって電氣的に接続され、

前記電力供給制御回路は、整流回路と、制御回路と、スイッチ回路と、低周波信号発生回路と、電源回路を有し、

前記制御回路は、前記整流回路の出力電圧と前記キャパシターの出力電圧とを比較して、前記整流回路と前記キャパシターのどちらの出力電圧が前記電源回路に出力されるかを制御し、

前記整流回路の出力電圧または前記キャパシターの出力電圧は、前記スイッチ回路を介して前記電源回路に出力されることを制御することを特徴とする蓄電装置。

【請求項 3】

アンテナが形成された第 1 の構造体と、絶縁層により上下挟まれた半導体層を用いて形成された電力供給制御回路と、前記第 1 の構造体よりも高い剛性を有しキャパシターが形成された第 2 の構造体を有し、

前記電力供給制御回路は、前記第 1 の構造体と前記第 2 の構造体とに挟まれて、前記アンテナと前記キャパシターとを電気的に接続する接続部を有し、

前記電力供給制御回路は、整流回路と、スイッチ回路と、低周波信号発生回路と、電源回路を有し、

前記スイッチ回路は、前記低周波信号発生回路からの信号により、前記キャパシターから前記電源回路への電力の供給を制御することを特徴とする蓄電装置。

【請求項 4】

アンテナが形成された第 1 の構造体と、絶縁層により上下挟まれた半導体層を用いて形成された電力供給制御回路と、前記第 1 の構造体よりも高い剛性を有しキャパシターが形成された第 2 の構造体を有し、

前記電力供給制御回路は、前記第 1 の構造体と前記第 2 の構造体とに挟まれて、前記アンテナと前記キャパシターとを電気的に接続する接続部を有し、

前記電力供給制御回路は、整流回路と、制御回路と、スイッチ回路と、低周波信号発生回路と、電源回路を有し、

前記制御回路は、前記整流回路の出力電圧と前記キャパシターの出力電圧とを比較して、前記整流回路と前記キャパシターのどちらの出力電圧が前記電源回路に出力されるかを制御し、

前記整流回路の出力電圧または前記キャパシターの出力電圧は、前記スイッチ回路を介して前記電源回路に出力されることを特徴とする蓄電装置。

【請求項 5】

請求項 2 または請求項 4 において、

前記制御回路は、前記整流回路の出力電圧が前記キャパシターの出力電圧より小さいときは、前記キャパシターと前記電源回路を電気的に接続させ、前記キャパシターの出力電圧が前記整流回路の出力電圧より小さいときは、前記整流回路と前記電源回路を電気的に接続させる回路であることを特徴とする蓄電装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至請求項 5 のいずれか一項において、

前記キャパシターは、誘電体層と容量電極が交互に積層された構造を有することを特徴とする蓄電装置。